



身近な川について勉強しました

～睦合小学校と朝倉小学校で総合学習支援を実施～

★ 睦合小学校 ★

7月17日(金)、睦合小学校の4年生児童を対象に、総合学習のお手伝いを行いました。川で棲む生き物の話や、川に捨てられたゴミの話などを勉強した後、パケットによる水質の試験を行い、学校の近くを流れる皆瀬川の水質は、魚が普通に暮らせるぐらいに『きれい』だと分かり、たくさんの笑顔が見受けられました。

また引き続き、水生生物による水質の簡易調査も行われ、普段なかなか入ることのない皆瀬川に入り、川底の石を拾い上げ、カワゲラやヘビトンボなど、たくさんの生物を捕まえるたびに多くの歓声が上がりました。なお調査結果はきれいな水に棲んでいる生き物が最も多く採取されました。



何色に変わったかな？



石の裏には生き物がたくさんいるよ！

◆ 朝倉小学校 ◆

7月22日(水)、朝倉小学校の4年生児童を対象に、総合学習のお手伝いを行いました。地元で伝わる横手川に関する言い伝えには神妙な表情で聞き入り、また川に捨てられているゴミの多さには驚いた様子も見られ、またパケットによる水質試験では、前日までの降雨の影響もあり、少し汚い水と結果が出たグループもありましたが、普段の横手川はもっときれいだと知り、皆さん安心した表情に変わりました。なお予定された横手川での水生生物による簡易水質調査は、川の水位が高く中止となりましたが、この総合学習の日は皆既日食が見られる日と重なったため、途中の休憩時間には曇り空の間に時折見える日食に皆さん興奮していました。



むかし横手川には大蛇がいた！？



順番に実験してみよう♪



見えるかな？

皆既日食の様子